

# 図書館だより

■6月の開館予定 (変更になる事もあります) 特別開館します！6/24

日	月	火	水	木	金	土
				1 正▲ 共○	2 正▲ 共○	3 休館
4 休館	5 正▲ 共○	6 正▲ 共○	7 正▲ 共○	8 正▲ 共○	9 正▲ 共○	10 休館
11 休館	12 正▲ 共○	13 正▲ 共○	14 正▲ 共○	15 正▲ 共○	16 正▲ 共○	17 休館 <small>オープンスクール (中学)</small>
18 休館	19 正▲ 共○	20 正▲ 共○	21 正▲ 共○	22 正▲ 共○	23 正▲ 共○	24 正休 共△
25 休館	26 正▲ 共○	27 正▲ 共○	28 正▲ 共○	29 正▲ 共○	30 正▲ 共○	7/1 休館

## 開館時間

正 (正道館学習室) 共 (共生図書館)

▲7:00~17:00 ○9:00~19:30

△8:30~17:00

## G7広島サミット (先進7か国首脳会議)

広島から「核兵器のない世界」に向けた取り組みの重要性が世界に発信されました。

### 『原爆死の真実 きこの雲の下で起きていたこと』



8月6日原爆投下3時間後に撮影された写真から再現される地獄の真実。人類史上初めての使用から78年以上経ってなお拡散する核兵器の非人道性を明らかにした1冊です。

## ■注目本 『ゴリラ裁判の日』 (須藤古都離・著)

この本は実際に起きたハランベ事件を題材にしています。手話が使え、新開発された道具により声で言葉さえ発せられる、高校生並みの知能を持つゴリラのローズが自分の夫の動物園での射殺事件にショックを受け、果敢に裁判を起こし、法廷で闘っていく物語です。読む者も、考えさせられる裁判です。



二度目の裁判の結果は意外なものでした。

ローズは裁判を経て「言葉とは魔法」であり、「呪い」にも時に変わる事を知ります。そして、故郷のジャングルに帰り、言葉はなくても、木漏れ日ように穏やかな感情の交流に出合い心にくすぶっていた思いを新たに強くします。この思いこそがラストの1行に凝縮。作者の気持ちも伝わります。

## ハランベ事件とは？

米国のシンシナティ動物園で飼育されていたニシローランドゴリラのハランベが、自分の囲いの中に転落した男の子の命に危険があると判断され、射殺された事件です。後日、この射殺に対して、さまざまな方面から議論が交わされました。

## ■新着本 『SHORT TIME大谷翔平 メジャー120年の歴史を変えた男』 (ジェフ・フレッチャー・著)

1460日密着した番記者が明かす、全米が驚嘆した大谷選手の秘密！日米同時発売。

序文にロサンゼルス・エンゼルス前監督ジョー・マドン氏の「大谷選手についての言葉があります。「本質は、野球そのものと試合を可能な限り楽しもうとする姿勢だ。負けたくない思いは誰よりも強い。同時に謙虚で礼儀正しく、優しい男だ。ある意味で古風な気質を備えているともいえよう。野球を楽しむ姿勢はどれほど強調しても足りない。」



## ■「底抜けに面白い！」新着旅本

『祖母姫、ロンドンへ行く！』 (権野道流・著)

大英博物館、ハロッズ、オリエント急行、五つ星ホテルのおもてなし、そして、憧れのアフタヌーンティー。

自己肯定感満杯の優雅で頑固な愛すべき祖母と、その秘書役に任命された孫娘。血縁コンビが過ぎた宝石のような日々を綴った、極上エッセイです。絶賛の声、多数。

## ■「お互いがいたから歴史が生まれた」新着歴史本

『友愛の日本史』 (かみゆ歴史編集部)

日本史上に残る親友・ライバル・師弟、20組の友情と連帯の物語が掲載されています。

本書で紹介する人物は、「北条政子×静御前」、「葛飾北斎×滝沢馬琴」、「夏目漱石×正岡子規」、「津田梅子×山川捨松」、「石川啄木×金田一京助」、「宮沢賢治×保阪嘉内」・・・ほか